

第14回 第1分科会会議録（概要）		場 所	新宿区役所第2分庁舎 1-⑦会議室
日 時	平成18年1月10（火） 午前10時30分～午後0時30分	記録者	【学生補助員】 田多井さやか
		責任者	区事務局（菊地、並木）
<p>会議出席者：31名 （学識委員：2名 区民委員：23名 区職員：6名）</p>			
<p>■配布資料</p> <p>① 新宿区民会議 第1分科会（第14回）次第 ② 第13回会議録 ③ 検討テーマ別メンバー表 ④ 提案整理表（現行の行政施策） ⑤ 論点整理表 ⑥ 子育て支援のひろばづくりとNPOのマネージメントについて ⑦ 三世代交流でつくる子育てコミュニティタウン新宿 ⑧ 新宿区施設活用検討会の報告（12.15号広報） ⑨ 四谷幼保一元化カウントダウンイベント</p> <p>■進行内容</p> <p>1 本日の進め方 2 グループ討議 3 その他（事務局）</p> <p>■会議内容</p> <p>【発言者】●：区民委員 ◎：学識委員 ○：区職員</p> <p>1. 本日の進め方 ○：（並木）</p> <p>おはようございます。時間になりましたので始めさせていただきます。</p> <p>まず、配布資料の説明をいたします。最初に前回の会議録、次に「検討テーマ別メンバー表」と「提案整理表（現行の行政施策）」が、ひとつにまとめてあります。提案整理表は、小原委員から事務局に要請があったもので、新宿区が現在行っている、もしくは今後予定している事業を提案整理表に書き込みしたものです。ご覧のように、視点の各カテゴリー欄に書き込みが多いものもあれば、少ないものもあります。こうした点を今後の検討課題に入れていただければと思っています。次に「論点整理表」ですが、これは秋田委員が個人的に作成したもので、討議の際に参考にできればと提供してくださっ</p>			

たものです。次に、「子育て支援のひろばづくりとNPOのマネージメントについて」ですが、こちらは小原委員と杉山委員がみえてから説明していきたいと思います。次に「三世代交流でつくる子育てコミュニティタウン新宿」と「新宿区施設活用検討会の報告(12.15号広報)」についてですが、この二つはセットになっています。今、新宿区の中で施設のあり方を検討しています。こちらについては関原主査からご説明させていただきます。最後に、「四谷幼保一元化カウントダウンイベント」のお知らせがあり、配布資料は以上になります。

…(平成17年度施設活用検討会報告書を配布)…

部数が限られているため数名でご覧ください。新宿区の広報にあるとおり、現在、区民の皆さんにご意見を伺っているところです。検討の対象となっている施設は、

- (1) 西落合ことぶき館・落合社会教育会館
- (2) 区立四谷第三小学校(統合後の跡地)
- (3) 区立四谷第四小学校(統合後の跡地)
- (4) 高田馬場三丁目地区施設(高段馬場第一ことぶき館・高田馬場第一保育園・高田馬場第一児童館・西戸山社会教育会館分館・小滝橋いきがい館・戸塚第三幼稚園)

の四地区です。この中の西落合ことぶき館廃止後の施設活用について、シンポジウムを開催します。その内容を「三世代交流でつくる子育てコミュニティタウン新宿」でお知らせしているものです。では関原主査からシンポジウムの説明をさせていただきます。

○:(関原)

おはようございます。西落合ことぶき館の跡施設について利用を考える中でのシンポジウムのお知らせです。プリント本文にもありますが、子育て中の方、子育てが終わった方、高齢者の方など幅広い年代の区民の皆様が主体的にかかわる、三世代交流を基本的な考えとした区民活動スペースとする方針で活動しています。設備・事業内容・運営方法等についてはことぶき館利用者を含めた地域の方を中心としたワークショップを立ち上げて検討していきたいというものです。三世代交流という概念が具体的にイメージしにくいのではないかとということで、既にそういった活動をされている方たちのご意見を伺うきっかけの場としてシンポジウムを持ちました。こちらには小原委員も発表者として参加していただくことになっています。ぜひ皆さん、参加してください。

○:(並木)

次に小原委員から「子育て支援のひろばづくりとNPOのマネージメントについて」の説明をお願いしたいと思います。これは、「新宿区民会議第1分科会」と「とうきょう子育てねっと」が共催で行う勉強会のご案内です。では小原委員お願いします。

● : (小原)

今まで議論してきた中で、形は様々にせよ地域の中の「場」というものがキーワードになっていると、皆さんも感じられているかと思うのですが、具体的に実行するためのきっかけづくりとして、そうした活動をしている方のお話を聞けたらという話から始まりました。名古屋と金沢から長年活動されている講師の方をお招きしています。

また、ディスカッションなどを通してイメージを具体化していけたらと思っております。また、会場がゆったり一のですので、まだ見学されていない委員は振るってご参加ください。30名定員のところ現在10名ほど申し込みがありますので、ご希望の方はお早めをお願いします。

○ : (並木)

ありがとうございました。では高山委員から今日の進め方についてお願いします。

● : (司会・高山)

皆様、あけましておめでとうございます。いよいよ中間発表会を間に挟んで、提言を発表するまであと半年となってまいりました。本年も積極的なご意見をお願いいたします。

本日の予定ですが、12時25分を目安に各グループごとに討議を重ねていただきたいと思います。先ほどご紹介のありました秋田委員の資料も、全体の討議で使えるかと思しますので参考にさせていただければと思います。なお、中間発表会の内容の討議につきましては、今回と次回の2回でまとめていただいて、中間発表会前に一度、3つのグループの発表内容をまとめる作業を設けたいと思います。その後発表へ向けての準備を進め、2月16日の分科会開催の日には発表の予行ができるように進めていきたいと思っております。第1分科会の持ち時間が20分ですので、各グループ6分程度の発表時間になりますので、これを目安にまとめていただくようご協力をお願いします。

では、討議に入る前に汐見委員からアドバイスをお願いします。

◎ : (汐見)

あけましておめでとうございます。いよいよ、まとめなければいけない時期になりました。この会議のグループが、新宿区の取り組みをただ頭で考えるだけでなく、実質的に基本構想・基本計画ができた際には、それを具体化していく中心部隊になっていくのだということを強く感じました。これはとても大事なことだという気がします。もともと基本構想や基本計画というものは、識者を集めれば何とか形になってしまうものなのですが、そこには十分な血液が流れていなかったりして結局、「計画としてはいいのだけれども…」というようなことが多くあります。今回はそうではなくて、会議と並行して実行部隊を勤めながら中身をより膨らましていくことができているのではないかと感じられます。血の通った計画をつくっていきましょう。

◎ : (杉山)

先ほどご紹介があった「子育て支援のひろばづくりとNPOのマネジメントについ

て」の勉強会をさせていただくことになりました。仕事柄、全国各地のNPOでお仕事されている方とお付き合いがありまして、お話される丸山さんと橘さんは「つどいの広場」という活動で著名な世話人をされていらっしゃる方です。今回は、たまたま東京に来る予定がございましたので、これからそういった活動をやりたいという方たちに、何かアドバイスをしていただけませんかとお願いました。また、ディスカッションではNPOについて、ボランティアなのか、仕事として報酬をもらってやっていくのかといったことについて、どのNPOも悩んでいます。今までどのように活動してきたのか、行政とどういう付き合いをしてきたのかについて具体的に聞くことのできる機会になるのではないかと思います。今回、「ゆったりーの」が快く場所を提供してくださいました。第1分科会の提案を少しでも良いものにするために、ぜひ参加してください。

次に、働き方の見直しについて自分でも考えまして、コーディネーターをさせていただいています。汐見先生からも、「実行部隊になるのだ」というお話をいただきましたので、今年はさらに新宿区に関わらせていただけたらと思っていますので、よろしくお願いたします。

● : (司会・高山)

ありがとうございました。それでは討議を進めてください。

2. グループ討議

3. まとめ

● : (司会・高山)

予定の時間が過ぎました。まだ議論の尽きないところだと思いますので、次回も討議を続けます。ただ、次回には、まとめを各グループごとに発表していただきます。まとめの発表が終わりましたら、各グループの代表の委員と第1分科会の代表となっております三人で、2月9日の第16回の分科会までに全体のまとめを第1分科会の開催日以外に調整して、原案を作成したいと思いますので、ご協力お願いします。

学識委員から何かございましたら一言ずつお願いたします。

◎ : (汐見)

配布資料の中に「論点整理表」がありますが、大変貴重な資料だと思いました。どういう議論ができていて、どういうところが残されているかについて載せてあり、今後、私たちが扱っていかねばならない課題が出てきたということでもあると思います。まだつめてはいないけれども、議論途上の問題もここに書き込んでいただきたいと思いました。そのためのとてもいい資料だと思います。

また、実際に文章をつくる段階になりますと、起草委員会のようなものをつくるわけですが、かなり修練した原案を提示していただいて、それを第1分科会全体で議論

することになると思います。そういう意味で、これから1ヶ月ちょっとになりますが、起草委員の方にごんばっていただくことになると思います。よろしくお願いします。

◎ : (杉山)

1点だけですが、「論点整理表」ですが、例えば8ページの「新生児からの関わり」や「外国籍住民への支援」への視野が狭いという点を心配しています。そのあたりを今、ご議論いただいていると思いますので、ぜひ膨らませていただきたいと思います。

● : (司会・高山)

ありがとうございました。では最後に事務局のほうからの連絡になります。

4. その他(事務局)

○ : (並木)

配布しました「子育て支援のひろばづくりとNPOのマネージメントについて」重ねてになりますが、お話をさせてください。2枚目が申し込み用紙になっています。正式な区民会議の活動とは、別の勉強会という位置づけになっていますが、よろしくご参加をお願いいたします。締め切りは1月19日です。参加費500円は当日集めるということです。

次に、これからの区民委員の出欠に関してなのですが、中間発表会に向けて議論もどんどん煮詰まって来ていると思いますので、グループ内の意思疎通がこれまで以上に大切になってきています。討議の中での役割分担もあるでしょうから、次回から無断で欠席された委員は、今まで事務局から出しておりました欠席委員に宛てた資料の送付を控えたいと思います。いかがでしょうか。

● : 出席委員の同意

次回日程

第15回

日時：平成18年1月26日(木)

午後6時30分から午後8時30分 予定 (夜間)

場所：区役所第一分庁舎 7階研修室